

# よくある ご相談と その対応

## 【事例③】 乱暴な行動をする。

### NG対応

#### 1、厳しく叱る。

- ・してはいけないことと わかっているにもかかわらず、自分の気持ちを うまく言葉にできず、衝動的に暴力に訴えることがあります。頭ごなしに叱りつけるのは、火に油を注ぐようなものです。

#### 2、人の気持ちを考えるように言い聞かせる。

- ・想像力の弱さから、相手の気持ちを思いやるのが難しく、自分の考えが正しいと一方的に思い込んでいることもあります。

### GOOD対応

#### 1、クールダウンさせる。

- ・興奮している間は、何を言っても聞かぬ耳をもてないことが多いです。周りに危険な物がない所で静かにさせ、落ち着くまで様子を見ます。

#### 2、事情を聞き取り、状況を整理する。

- ・一面的に物事を捉えがちで、見方が一方的なことが よくあります。補足的に簡単な絵や図を描いてあげると、子どもが伝えやすくなります。

#### 3、どうすれば良かったのかを伝える。

- ・「〇〇さんは、悔しかったんだね。先生も、その悔しい気持ちはわかるよ。でも 相手を叩いてしまったのは、まずかったね。そういう時は、叩く前に どうすれば良かったのかな？」など、本人の気持ちを汲んだ上で説明してあげてください。

#### 4、日頃から、SST（ソーシャル スキル トレーニング）カード等を使って適切な行動を学習させる。

- ・本人が落ち着いている時に、普段 起こりそうなトラブルを想定した対応法を身につけさせておきます。

#### 5、休み時間を子どもと一緒に過ごす。

- ・トラブルの大部分は、休み時間に起こります。休み時間を子どもと一緒に過ごすことで、トラブルを未然に防ぐことができます。

#### 6、症状が強い場合は、医療機関と連携する。

- ・症状が強い場合は、医療機関への受診を考えます。養護教諭、コーディネーター、管理職とも相談し、保護者の了解が得られれば投薬も視野に入れます。ただ ここで大切なのは薬で治すということではなく、薬が効いて落ち着いている状態の時に、正しい行動を学習させるということです。